

あべともこニュース

ガザ地区、病院攻撃ジェノサイドを止めよ！

◆ガザ地区即時休戦の国会決議を

10月27日の国連総会ではパレスチナ自治区ガザ地区でのイスラエル・パレスチナの「敵対行為の停止につながる人道的休戦」を求める決議が121ヶ国の賛成で採択、米国、イスラエル等はこれに反対、そして日本は44ヶ国の棄権国の一つとなりました。

戦闘は止まらず、11月13日には地区内35病院のうち25病院が稼働できない状態で、ついに15日、イスラエルは何千人という被災者が逃げ込んでいるシファ病院に戦車を進めまし

た。ガザ地区では、水や電気、燃料などもあと48時間と。



出典；NHK『イスラエル軍ガザのシファ病院に突入「あちこちで爆発」』2023,11,15



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川県12区（藤沢市・寒川町）
 当選8回、東京大学医学部卒業、
 小児科医、あべともこ子ども
 クリニック（湘南台）理事長
 現在、厚生労働委員会
 原子力問題調査特別委員会委員



あべともこ
 公式X (旧Twitter)
 @abe_tomoko

https://twitter.com/abe_tomoko



あべともこ
 公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

あべともこ後援会入会及び、
 ボランティアスタッフ募集



NPO 会長の田原総一郎さんと

◆厚生行政を検証し人権大国へ

8日、新任の武見敬三厚生大臣に質問をしました。厚生行政の見直し、転換を迫る重要な判決や新たな提訴が続いているからです。一つは、強制不妊手術被害の裁判です。最大の争点は20年で訴える権利が無くなる「除斥」です。10月25日、仙台高裁は、国が「除斥」を主張することを「権利の濫用」と断じ、国への損害賠償を認めました。

二つめは、9月27日、大阪地裁判決。「水俣病被害特措法」の線引きで救済の対象外となった近畿地域の原告全員を水俣病と認定。国、熊本県、チッソに損害賠償を命じました。三つめは、昨年5月、森永ヒ素ミルク事件の被害者が森永乳業に対して、症状が悪化し続けているのに補償が不十分と大阪地裁への提訴。年を経て被害者が受けた傷は癒されるどころか深まるばかり。新厚労大臣に「厚生労働行政を検証してこそ日本は人権大国となれる」と強く伝えました。

◆政治フォーラム&三ツ星議員表彰

6日、「阿部とも子政治フォーラム」いま、時代への警鐘」を開催。約300名の方にご参加いただきました。一部では、5名の有識者の方に外交、平和、雇用、社会保障、旧統一教会、福島復興について等多岐にわたるご講演をいただきました。一部では、有識者や日頃お支えいただいている大勢の皆様と、議員活動23年間を振り返らせていただいた貴重な時間となりました。

10日は、政策NPO万年野党より「三ツ星議員」を受賞。先の211通常国会で、厚労に加え、原発の運転期間60年超を可能とした「原発回帰」GX法審議やこの間も取り進む神宮外苑再開計画など合わせて、19回質疑に立ち、加えて質問主意書の提出数から表彰をいただきました。

議員の自分は、質問を通じての行政監視。より一層鋭い追求をしていきたいと思えます。